

問7 超低空飛行を止めよ
米軍による飛行訓練の対応を問う

▼前野由和議員



米軍の超低空飛行訓練による墜落の危険と爆音被害に苦しんでいます。

町長選挙の公約では具体的には書かれていないが、生活の安心安全の中に含まれていると思つので対応を問う。

▼大石雅夫町長

住民の生活を脅かすようなことはあつてはならない。これは当然、米軍の飛行訓練に対することについても同じである。

▼前野由和議員

日米合同委員会では、最も低高度や休日の訓練をしながらも同じである。

い等の確認がされているが、ドクターへリ運航航路を横切る飛行も行われている。防衛省から県に情報提供もされず事故の危険が高い。また、最近は大型輸送機やオスプレイの飛行確認もされている。オレンジルート下に位置する町として、住民の命と平穏な暮らしを守る対応を要請する。

問8 SDGsを活かした政策を進めよ
総合戦略に反映させよ

▼前野由和議員



米軍機オスプレイ

SDGsを活かした政策を進めよ
総合戦略に反映させよ

答

該当する取り組みは行っている

▼前野由和議員

持続可能な開発目標実現のため、2030年までに実現する目標と169のターゲットが掲げられている。生物多様性地域戦略策定が自治体の努力義務となる。生物多様性地域戦略策定が自治体の努力義務となるが町の取り組みはなっているが町の取り組みは。

▼大石雅夫町長

SDGs（持続可能な開発目標）という言葉を総合戦略の中に謳ってはいないが、該当する取り組みは行っている。

▼前野由和議員

中四国防衛局へ報告している。この動向を注視しつつ、国、県に情報提供と危険回避を粘り強く関係自治体と連携し要請していく。

▼前野由和議員

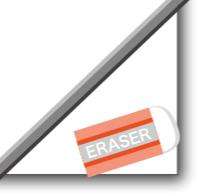
急峻な山林に作業道を開設することによって、山腹崩壊や表土流出が発生し水源地などが汚濁となる。地元によつては架線搬出を採用することが望ましい。また、搬出技術の継承と活用は山林環境を維持することにつながると考えれるが、取り組みを進めている。

自然を守る取り組みとして保安林の指定、森林認証制度の取得、また、全ての人に健康と福祉や質の高い教育など直接的、間接的に取り組みを進めている。

問9 コロナ禍における住民生活支援を聞く
高等教育への給付支援を図れ

答

編集後記



▼前野由和議員

コロナ禍、医療・介護などの現場では、日々感染防止に努めながら強い使命感を支えに仕事を続けています。また、学業についても親元からの仕送りが途絶える、アルバイト先が時間営業や休業によって収入が無くなつたなどの報告があるなかでの支援が行き届いているか。

▼大石雅夫町長

医療機関や事業所の慰労金交付事業については、県への直接申請になつている。また、町内の医療機関との連携は密に取り組んでいて、医療機関の協力体制は非常にありがたく感じている。ワクチン接種については、町職員も応援体制をとつてしている。

困窮する学生等についても、一人当たり15,000円の奨学金が支給される。この奨学金は、市町村の教育費負担を軽減するため、市町村が主導して実施するものである。



地域経済活性化商品券

000円の商品券を交付する地域経済活性化商品券給付事業が6月から始まるなどを支援している。

▼前野由和議員

コロナ禍、医療・介護などの現場では、日々感染防止に努めながら強い使命感を支えに仕事を続けています。また、学業についても親元からの仕送りが途絶える、アルバイト先が時間営業や休業によって収入が無くなつたなどの報告があるなかでの支援が行き届いているか。

▼大石雅夫町長

医療機関や事業所の慰労金交付事業については、県への直接申請になつている。また、町内の医療機関との連携は密に取り組んでいて、医療機関の協力体制は非常にありがたく感じている。ワクチン接種については、町職員も応援体制をとつてしている。

コロナワクチン接種も順調に進んでおり、住民の皆様のご健勝と一日も早いコロナ感染の収束を願っております。

小笠原 妙子

困窮する学生等についても、一人当たり15,000円の奨学金が支給される。この奨学金は、市町村の教育費負担を軽減するため、市町村が主導して実施するものである。